

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 関西電力(株)赤穂発電所

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

赤穂発電所環境方針

赤穂発電所に従事するものは、『環境』や『資源の有限性』を常に考える「地球市民」であるとの共通認識を持ち、地域の皆さまとの共生を基本とした事業活動を通じ、環境負荷の低減および省資源・省エネルギーの推進など、地球環境の保全に貢献するため、次の活動を推進していく。

<行動指針>

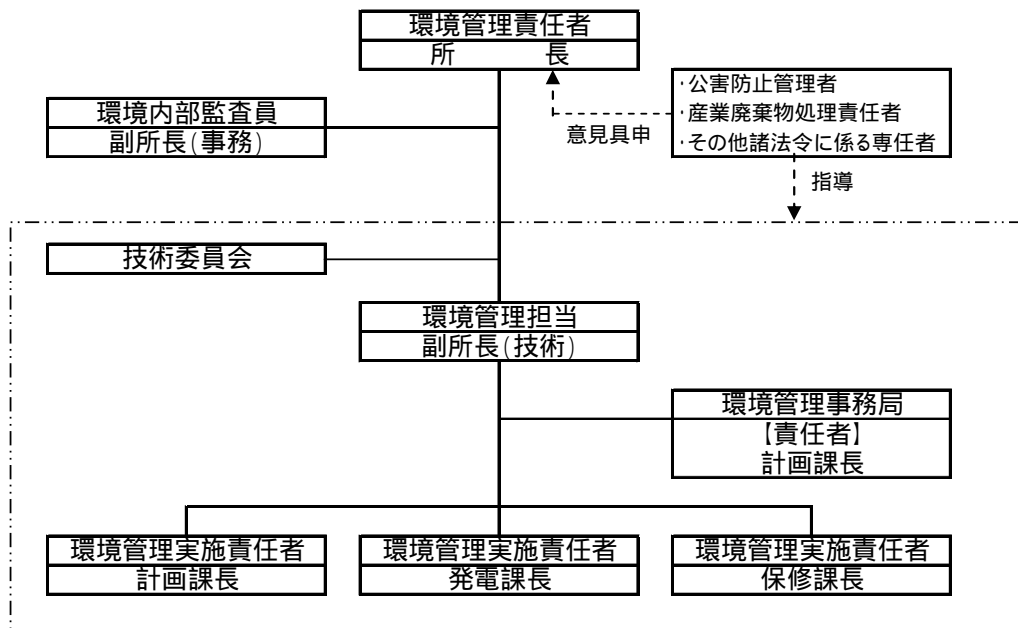
1. 環境方針、環境に関する法規制および関係自治体との協定を順守する。
2. 資源・エネルギーの効率的利用およびリサイクルならびに廃棄物低減を積極的に展開し、環境保全および汚染の予防に徹する。
3. 桜まつりなどのイベントをとおして、地域の方々とのふれあいづくりに努めるとともに、発電所周辺の美化活動に努める。
4. 常に実効のある環境管理活動を維持するため、管理システムの継続的な改善に努める。
5. 本環境方針を赤穂発電所へ従事するものへ周知し、意識の高揚と教育訓練等により環境負荷の低減に努める。

<環境目的>

地球温暖化ガス排出抑制に取り組む。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

<赤穂発電所環境管理体制>



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
省エネルギー活動の継続推進	<p>補助ボイラの活用により所内ボイラ燃料量を削減した。</p> <p>2号ボイラ燃料添加剤の注入で発電熱効率が向上し、燃料を削減した。</p>	継続実施
廃棄物3Rの推進	<p>燃え殻、排水汚泥、ばいじん、保温くず、金属くず、廃プラスチックくずについて、再資源化処理を実施した。</p> <p>副生石こうは有価物として、売却した。</p>	継続実施
排煙脱硫装置所内電力の削減	<p>2号機脱硫装置吸収塔循環ポンプの減台運転により、所内電力を削減した。</p> <p>1号機はH20年12月から実施し、所内電力を削減した。</p>	<p>継続実施</p> <p>新規取組み(冬季高負荷時の循環水ポンプ可変翼開度低減により所内電力の削減)</p>
用紙購入量の削減	<p>電子メールの活用、片面使用済み回収ボックス設置による裏面活用により、用紙購入量を削減した。</p>	継続実施
燃費向上対策の推進	<p>アイドリングストップ運動の推進、土日祭日のタクシー代行、中型バスに代え、ワンボックス車を採用し利用者数に合わせた車両運行の効率化を図り、燃料消費量を削減した。</p>	継続実施